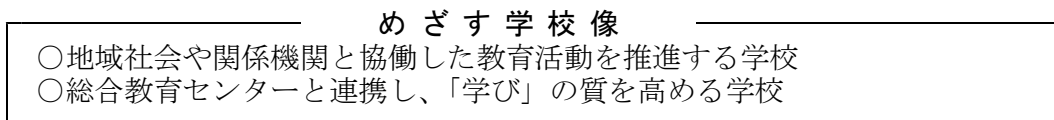
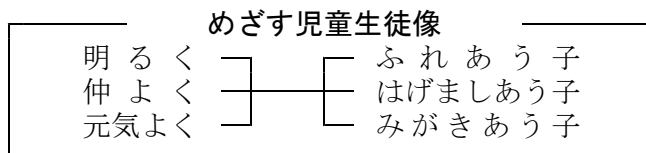


令和5年度 学校経営の方針

1 教育目標

地域とつながり、一人一人が自分らしく輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成



2 今年度の重点事項

(1) 豊かな教育のある学校の実現

- ① 人権の尊重と信頼関係の構築を基盤とした組織的生徒指導を推進し、児童生徒が主体的に活躍し、安心して学べる学校づくりに取り組む。
- ② 自立活動の視点による的確な実態把握を基に、児童生徒の「主体的な学び」と「学びの活用」のある授業づくりに取り組む。
- ③ ICT機器を効果的、効率的に活用した「学び」と支援を推進する。
- ④ 自ら希望する進路実現に向け、キャリア教育の視点に基づいた「早期からの進路指導」と「地域資源を活用した実践的職業教育」の充実を図る。

(2) 豊かな地域生活への支援

- ① 教科等との関連や目的を明らかにした地域での学習を積極的に実施し、児童生徒の主体的な社会資源の活用と社会参加を推進する。
- ② 交流及び共同学習を組織的・計画的に実施し、共に学び合う環境を整えるとともに、児童生徒の社会性の伸長を図る。
- ③ 「障害理解授業」等の計画的実施、学校展の積極的開催、様々な媒体を活用した積極的情報発信などにより、地域における特別支援教育と障害者理解の推進する。

(3) 児童生徒の安全・安心と健康な生活の確立

- ① 様々な災害や危険に関するリスクを検討し、組織的対応力を整えるとともに、安全・防災教育を充実させ、児童生徒一人一人に応じた危機対応力と自分の命を守る力を育てる。
- ② 健康教育と食育を推進し、児童生徒一人一人の健康の維持・増進、意欲や気力の充実、体力向上を目指す。
- ③ 外部専門家や外部講師の助言や支援を積極的に活用し、学習指導の充実を図る。
- ④ 医療的ケアの安全な実施と児童生徒の緊急時対応体制を整える。

(4) 秋田県総合教育センターとの連携の推進

- ① センター指導主事の指導助言を教員の授業力向上に生かすとともに、研修講座や講演等を教職員としての資質向上に資する。
- ② 総合教育センターが行う実習や参観を積極的に受け入れ、特別支援教育の理解を推進する。
- ③ 総合教育センターの人や場所を活用した学習を積極的に展開する。

(5) 創立20周年に係る記念事業等の円滑な実施

- ① 創立20周年に係る事業の情報共有に努め、組織的、計画的に実施する。
- ② 児童生徒が積極的に周年行事に関わり、主体的に活動に取り組めるよう支援する。
～祝20周年 かがやく未来に 「はばたけみどりっこ」～